

新入生に向けた防火講和を実施

4月9日に星薬科大学の新星館にて、新入生を対象としたオリエンテーションで「研究室の危険物と災害防止」の講話を実施しました。

昨今の火災現場に加え、実習等で扱う化学薬品の潜在的な危険性、適切な保管管理の重要性、火災発生時の初動対応について説明しました。294名の新入生は、夢と希望に満ち溢れた真剣な眼差しで視聴し、講義室は熱気に包まれていました。本講和を通じて、学生の防火意識の向上と安全な研究活動への理解が深まりました。



新入生は真剣な眼差しで講義を視聴



延焼中の倉庫火災



意外と知らない正しい消火器の使い方



署員による講和の様子